

オムロンの環境学習

2月14日(木)6年生の児童が、オムロン株式会社から来られたゲストティーチャーによる環境学習を行いました。普通の歯ブラシと電動歯ブラシの違いを体験しながら、環境について考えました。

オムロンの会社では、30種類ものゴミ箱があるそうです。紙類でも、雑誌や書類など細かく分類して捨てるそうです。また、製品に使う材料は、3つに分類して、環境にやさしい材料を使うようにしているそうです。鉛やダイオキシンなど、使わない材料と、今は使っているけれども別の材料に切り替えていく材料、量を把握し使い方に制限を加えている材料の3つに分けているそうです。

このような企業の環境への取組を企業に勤めている人から直接聞くよい機会だったと考えています。

今年初めての朝会では、学校長より子ども達に「環境元年」の話がありました。子ども達も、保護者の方々も、この機会にまた、環境について考えていただければ、いかがでしょうか。



音羽小学校通学路における 路面標示設置工事のお知らせ

音羽学区自治連合会のご尽力により、音羽小学校の通学路に、路面標示が設置されることになりました。路面標示というのは、路側帯と交差点に色を塗り、より安全に歩行できるようにすることです。子どもたちの登下校の安全のために行われる工事です。工事期間中は、近隣の方々にご迷惑も係るかと思いますが、ご理解いただきますよう、宜しくお願いします。

小中交流学習・合同授業

2月8日(金)にもうすぐ卒業する6年生と音羽中学校の1年生たちが小中の交流会をしました。

まず、音羽小学校卒業の中1の生徒たちが、4時間目に音羽小学校に来てくれました。(小中交流学習)中学生は自分たちで模造紙に書いたポスターを元に、中学校生活について詳しく説明してくれました。中学校ではどんな授業があるのか、校時表はどうなっているのか、生徒会はどうなっているのか、給食はどんな風になっているのか、などなど丁寧にまとめてきて、説明してくれました。説明の後、6年生からいろいろと質問が出て、中学生が答えてくれました。「音羽小学校出身の人は、音羽中学校全体の中で、少ない方だけど、他の小学校出身の人たちとは、いつ頃から、仲よくなれましたか?」という質問がありました。「入学したその日から、仲よくなりました。」という答えに6年生たちも安心していただけました。

午後からは、6年生が全員音羽中学校へ行って、音羽中学校の先生の授業を受けました。(小中合同授業)これは、今年初めての取組ですが、大変好評でした。

事前に、自分が受けたい授業を次の7つの授業から選んでおきます。「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」「保健体育(男女別)」「美術」の7つです。そして、音羽小学校、音羽川小学校、大塚小学校の3小学校の6年生が混ざって、中学校の先生から中学校の授業を受けるのです。また、この授業がよく工夫されていて、初めて授業を受ける6年生にも興味を持てたようです。いろいろな作業があったり、ゲーム化されて楽しく学習が進められたり、音楽を聴きながら英語を聞き取ったりと、工夫されて楽しい授業でした。

後で見せてもらった感想の中には「私は、お兄さんお姉さんがいないので、音羽中学校に参観日などで行ったことがありませんでした。どんなところかなあと不安でしたが、教室に入ると、小学校よりちょっと大きいぐらいで、ほとんどいっしょだなあと感じました。」とか「楽しい授業で、おもしろかった。」というようなものがありました。



小中交流学習



小中合同授業

